

瑞穂市社協だより



社会福祉法人  
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

No.118

2023.2(R5)

# あし♥愛



<今月の表紙>

## RUN伴+みずほ2022

「RUN伴+（らんともプラス）」とは、『認知症になっても安心して暮らせるまち みずほ』を合言葉に、みんなで一緒に心とタスキをつないで走る認知症啓発のまちづくりイベントです。令和4年11月6日に、3年ぶりの開催となりました。2つのコースが用意され、それぞれゴール地点のサンコーパレットパークを目指して進みました。また、認知症支援普及啓発活動のイメージカラーのオレンジ色をテーマにした写真コンテスト「みずほ♥おれんぢぷろじえくと」が、Instagram（インスタグラム）上で開催されました。

（関連ページ4、5ページ）

## 令和5年度ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。安心して活動するために、加入をお勧めします。

### ▼加入対象者

ボランティア活動をしている個人または団体で、瑞穂市ボランティアセンターにボランティア登録をしているかた。

### ▼対象となるボランティア活動

国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動。

※活動のための学習会や、自宅から活動先への往復途上の事故についても対象となります。

### ▼補償期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

### ▼保険料

基本プラン 350円/天災・地震補償プラン 500円

特定感染症重点プラン 550円

### ▼加入方法

保険料を添えて、社会福祉協議会窓口でお申込みください。

※活動先によっては、ボランティア活動保険への加入を受入れの条件としているところがあります。ご確認をお願いします。



## 🌸 収集ボランティアにご協力ありがとうございました 🌸

本会では、使用済み切手を集めています。住民のかたや学校、企業などのご協力により、多くの使用済み切手が集まっています。

### ■令和4年2月から12月に集まった使用済み切手 **3,837g**

『認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会』、『日本キリスト教海外医療協力会』に送付しました。

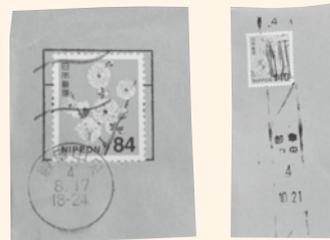
### 古切手の使い道

- ・消印が残るように切り抜かれた切手1kgで、BCGワクチン75名分を子どもたちに届けることができます。
- ・5,000枚の使用済み切手で、タンザニアで看護学生1名の1年分の教科書代になります。

### \* 使用済み切手の収集方法 \*

- ・消印の日付と地名が残るよう、切手周辺を1cm程度残して、封筒ごと切ってください。
- ※封筒の裏側は取り除いてください。
- ・日本の切手と外国の切手を分けてください。

写真のように→  
切ってください



ボランティア登録者数	《R5. 1. 1現在》
団体	90団体
個人	1,211名
災害ボランティア	91名
合計	33名
	1,335名

ボランティアに関するご相談等は、  
**瑞穂市ボランティアセンターへ**

TEL 327-8610 FAX 327-5323  
メール [chiiki@mizuho-shakyo.org](mailto:chiiki@mizuho-shakyo.org)

本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。

福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されている主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。



## 命を守る訓練!



火災発生訓練のため屋外へ避難したようす



煙体験のようす

35,077件 1,400名 これは、何を表した数字が分かりますか。令和3年度全国における火災の発生件数（住宅火災以外も含んでいます）と、火災にてお亡くなりになられたかたの数です。負傷されたかたを含めると、年間で非常に多くのかたが被災されていることが分かります。

豊住園では、令和4年12月2日に避難訓練を実施しました。より実践に近い形での訓練をするために、今回は、利用者さんへは事前に伝えていませんでした。それでも大きく動揺する利用者さんはおらず、また職員の真剣な掛け声もあり、みんな真剣な表情で取り組むことができました。

今回は、さらに煙体験を実施しました。火災で亡くなる大きな原因が、煙を吸うことで意識が無くなることに起因するそうです。実際に煙の中に入り、どれだけ視界が悪いのか、煙を吸うことがどれだけ苦しいのかを、体験することができました。

いつ起きてもおかしくない災害に、備えは絶対に必要だと感じました。



## 『かきりんバック』プレゼント第2弾!!

すみれの家では、シルクスクリーン印刷※を使ったプリント製品を利用者さんに作ってもらっています。

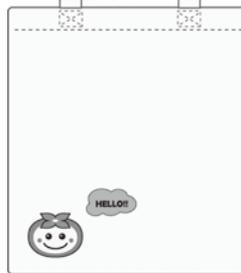
今回の『かきりんバック』プレゼント第2弾のバックは、色々なことに挑戦してもらうために、アイロンで行う転写シートを使った印刷を行いました。いつもと違う作業に、利用者さんもドキドキしながら挑戦しました。その『かきりんバック』を、先着30名様にプレゼント!!この機会にぜひ、すみれの家へお越しください。お菓子や他のバックも、販売しております。

※シルクスクリーン印刷とは、孔版印刷（こうはんいんさつ）の一種で、メッシュ状の版に孔（あな）を作り、孔の部分にだけインクを落として印刷する、とてもシンプルな印刷方法です。

数量限定  
先着30名

期間：本紙がお手元に届いてから、30名に達したら終了になります。  
場所：福祉作業所 すみれの家(古橋1635-1)  
時間：10時～15時30分

アイロンの作業!  
頑張るぞ!



サイズ：縦33cm×横26cmマチ無し  
材質：シーチング綿100%



豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

瑞穂市協

こちらからカタログが見られます→



# 地域包括支援センターだより



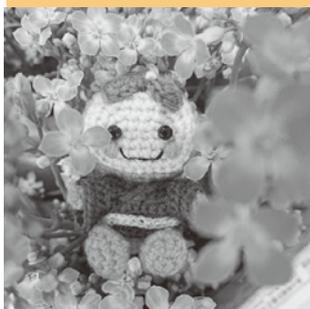
瑞穂市別府1283番地(総合センター1階) TEL 327-4118



## みずほ♡おれんぢぷろじえくとのフォトコンテスト受賞作品が決定しました!

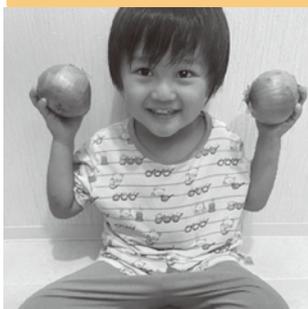
「みずほ♡おれんぢぷろじえくと」は、認知症支援普及啓発活動のイメージカラーのオレンジ色で瑞穂のまちを満たす活動です。令和4年度は、スマートフォンアプリのInstagram(インスタグラム)上でフォトコンテストを開催し、たくさんのご応募をいただきました。以下に受賞作品の紹介をいたします。

### 瑞穂市長賞



@gifu\_\_boyssさん

### 岐阜県認知症希望大使賞



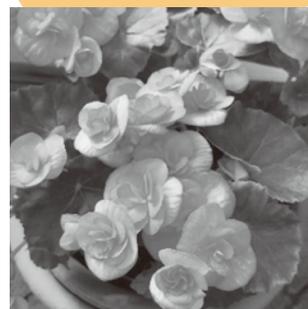
@kou\_rikuさん

### 瑞穂市社会福祉協議会長賞



@horiki512さん

### 認知症になってもあんしん まちづくり協議会長賞



@3400.naoさん

### RUN伴+みずほ実行委員会賞



@mari\_yi1003さん



RUN伴+みずほ2022のゴールイベントにて、授賞式が行われました。

▼こちらでも受賞作品を公開しています!



Instagramは  
こちら



Facebookは  
こちら



## 令和4年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

○日 時：3月10日(金) 13時30分～15時  
(受付：13時15分～)

○会 場：瑞穂市総合センター1階 地域福祉ルーム

※事前予約制となっております。地域包括支援センターに、3月6日(月)までにお問い合わせください。  
当日は、感染予防対策を講じて実施します。自宅での検温、マスクの着用にご協力ください。

【お問い合わせ先】瑞穂市地域包括支援センター

TEL 327-4118 / FAX 327-5304 メール houkatsu@mi zuho-shakyo.org



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか? ぜひご参加ください。

瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です

# RUN伴+みずほ2022を 開催しました!



第3回目の開催となる令和4年度は、【つなごう優しい気持ち! つくろう安心のまち♪】をスローガンに、みずほふれあいミニフェスタ2022と同時開催イベントとして、11月6日に実施しました。

当日は、清流ぶらすともやいの家瑞穂の2ヶ所からスタートし、各中継地点を経てゴールのサンコーパレットパークを目指しました。

認知症の理解を広げようと、当事者や家族、市民、支援者（介護保険事業所の職員等）、学生などがランナーとして25チーム約130名、ボランティアとして約10名が参加しました!



RUN伴+みずほのテーマソング「ともに歩もう、未来へ」を作曲された西山さんの演奏とともに、業南中ダンス部がゴールイベントで踊ってくれました!



RUN伴+みずほのTシャツを着たランナーは、ゴールのサンコーパレットパークで、『認知症になっても安心して暮らせるまち』を願って、青空に風船を飛ばしました。

## ～ご協力ありがとうございました～

### RUN伴+みずほ2022パートナー (協賛) 企業・団体

【1口 5,000円】 (順不同・敬称略)

#### 【特別協賛 10口】

NPO法人 いなほの会  
小塚メタル株式会社  
社会福祉法人 新生会  
大日本警備保障株式会社  
名和内科・業南リハビリセンター  
丸門建設(株)

#### 【A協賛 6口】

学校法人 朝日大学  
企業組合業南グループホーム  
(株)ハイビックス  
(株)松野組  
医療法人社団穂隆会 吉村内科  
合同会社 和おん  
和光会グループ

#### 【B協賛 1口以上】

(株)ウメシヨウ  
(株)西濃製作所  
パール調剤薬局みずほ店  
(株)丸高建設  
もとす薬剤師会

ぎふ農業協同組合業南支店  
たなせ調剤薬局  
ほほえみの郷悠喜園  
ミズホ調剤薬局  
本業薬局中央調剤

グループホーム喜楽  
株式会社ナイスワーク  
ほづみ園  
(株)美濃庄  
(有)ヨシダホーム



Tシャツの背面に、協賛企業のロゴを掲載させていただきました。

#### 【現物協賛】

(株)岐孝園 キッコーマンソイフーズ株式会社 (有)つちや  
エーザイ株式会社内藤記念くすり博物館 株式会社養本社

# 令和4年度赤い羽根共同募金運動の報告

## 募金総額 7,458,625円

<b>自治会と通じての戸別募金</b> ※自治会を通じて各世帯に依頼	6,644,615円
<b>街頭募金・イベント募金</b>	92,833円
(実施場所) ・コノミヤ 巢南店 ・PLANT-6 瑞穂店 ・スーパーマーケットパロー 穂積店 ・穂積駅南口(駅南金曜市) ・スーパーマーケットパロー 穂積西店 ・マックスバリュ 穂積店 (実施イベント) ・牛牧地区社協多世代交流イベント ・笑い納め!福呼ぶ落語会 ~みつばち基金応援プロジェクト~ ・第19回生きがい作品展 ・地域福祉推進セミナー ・みずほふれあいミニフェスタ2022 ・瑞穂市社会福祉大会	
<b>募金箱設置による募金</b>	105,054円
・(学)朝日大学 ・梅田運輸㈱ ・三甲㈱ 岐阜本社 ・市役所 ・巢南リハビリセンター・デイサービスセンター ・中部急送㈱ ・特別養護老人ホーム ほづみ園 ・生パスタと洋食 あんず園 ・(一財)瑞穂市ふれあい公共公社 ・マックスバリュ 穂積店 ・牛牧北部防災コミュニティセンター ・御菓子所 吉野屋 瑞穂店 ・サンビレッジ瑞穂 ・シャトレーゼ 穂積店 ・総合センター ・手打ちめん処みふく ・図書館(本館・分館) ・名和内科 ・PLANT-6 瑞穂店 ・社会福祉協議会 ・牛牧南部コミュニティセンターつどの泉 ・さつき ・市民センター ・巢南公民館 ・㈱宝機材 ・特定非営利活動法人いなほの会 ・とらいあんぐる ・日本インシュレーション㈱ 岐阜工場 ・本田コミュニティセンター	
<b>職域募金</b> ※市内の各事業所の職員に協力依頼	88,719円
・本田第1保育所 ・牛牧第1保育所 ・中保育・教育センター ・ニチキッズ瑞穂保育園 ・ほづみ幼稚園 ・穂積小学校 ・中小学校 ・穂積北中学校 ・給食センター ・(一財)瑞穂市ふれあい公共公社 ・ぎふ農業協同組合 巢南支店 ・市役所 ・本田第2保育所 ・牛牧第2保育所 ・南保育・教育センター ・みずほ野田 いな穂すくすく保育園 ・生津小学校 ・牛牧小学校 ・南小学校 ・巢南中学校 ・市民センター ・大垣共立銀行 巢南支店 ・巢南郵便局 ・社会福祉協議会 ・別府保育所 ・西保育・教育センター ・清流みずほ保育園 ・ほづみの森こども園 ・本田小学校 ・西小学校 ・穂積中学校 ・図書館分館 ・牛牧北部防災コミュニティセンター ・ぎふ農業協同組合 穂積支店 ・商工会	

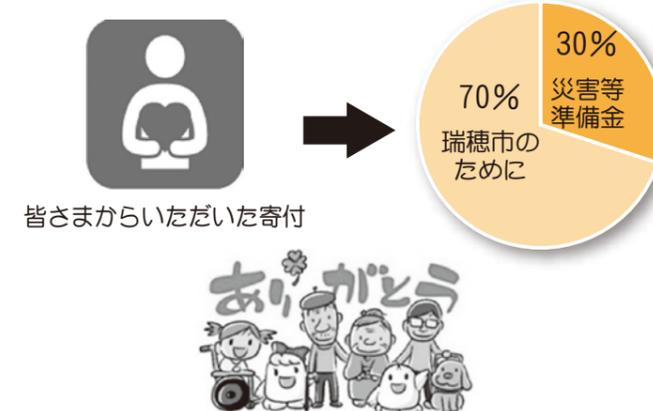
令和4年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動に、多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございました。

ご支援いただきました地域、自治会、学校、会社事業所や各種団体の皆さまに心から感謝し、実績を報告させていただきます。  
(順不同・敬称略)

<b>法人募金</b> ※ダイレクトメールで会社・事業所に依頼	527,400円
・(有)青山 ・㈱朝日輸送 ・梅田運輸㈱ ・大垣西濃信用金庫 穂積支店 ・加藤歯科医院 ・岐阜エア・ウォーター㈱ ・(有)協栄ポンプ店 ・グリーン相談支援事業所 ・小塚メタル㈱ ・事務用品あんぐる ・(有)新和自動車 ・㈱西濃製作所 ・大征運輸㈱ ・㈱東海プランニング ・㈱ハイビックス ・㈱平光製作所 ・㈱富士葬祭 ・(有)馬淵興業 ・㈱丸鈴運輸 岐阜営業所 ・(有)マルフビソー ・㈱森ブロック ・㈱ワールドグルメハウス丸高食品 ・旭化成建材㈱ 穂積工場 ・㈱アネシス ・ANYSIS㈱ ・㈱型システム ・企業組合巢南グループホーム ・岐阜工業㈱ ・国枝医院 ・㈱建友 ・㈱コンフィア ・(医)社団成信会 福田内科医院 ・(農)巢南営農組合 ・関谷皮フ科 ・大日本警備保障㈱ ・㈱中日本ランドスケープ ・ひぐちクリニック ・富士加工㈱ ・㈱松野組 ・丸謹建設 ・(有)瑞穂グリーン ・㈱養本社 ・若園医院 ・(学)朝日大学 ・伊藤学園 ・大垣共立銀行 穂積支店 ・(有)加藤サービス ・岐セン㈱ 穂積工場 ・ぎふ農業協同組合 穂積支店 ・㈱国定製作所 ・金神鋼業㈱ ・㈱三愛 ・十六銀行 穂積支店 ・(医)清光会 ・相互運輸㈱ ・東栄工業㈱ ・NODA企画 ・陽だまりケアサービス ・㈱不二産業 ・松野コンクリート工業㈱ ・丸富士運輸㈱ ・三輪クリニック ・吉村内科	
<b>その他の募金</b> ※令和3年度利息	4円

(令和4年12月28日現在)

赤い羽根共同募金の70%は、瑞穂市の地域福祉のために大切にに使わせていただきます。あとの30%は、市区町村を越えた広域での活動や、大規模な災害が起こった際の備えとして、災害ボランティア活動支援、被災地を応援する「災害等準備金」の積み立てなどに使われます。



# ふくし “ホット” ニュース

## 令和4年度地域福祉推進セミナー

### 「子どもが子どもらしく暮らせる街へ ～ヤングケアラーについて考える～」

10月29日に、昨今メディアでも注目されているヤングケアラーをテーマに、兵庫県でスクールソーシャルワーカーとして活躍されている黒光 さおり氏を講師にお招きしました。ヤングケアラーに対して地域住民としてどんなことができるのか、地域の子どもたちにどう関わっていけばいいのかについて、社会調査の研究結果も踏まえてお話しいたしました。

黒光氏自身が元ヤングケアラーであり、実体験を通した重みのある言葉で参加者に伝えていただきました。ヤングケアラーは、つらくても笑顔で「大丈夫」と言ったり、困っていてもそもそも誰に話したらいいのかわからない、家族のことは話したくない、隠したい、など問題が表面に出にくい傾向があります。

黒光氏の経験から、具体的な支援がなくても気にかけてくれる大人がいるだけで、救われることもあったというお話を聞き、すぐに具体的な支援をするよりも、普段から気にかけて、子どもと信頼を築いて話しやすい関係を作ることが大切であると分かりました。地域の中で子どもたちにあいさつをしたり、声掛けをすることは、全ての子どもたちの健やかな成長に必要で、地域内の豊かなつながりが、ヤングケアラーの支援にもつながっているとお話しいたしました。

また、市内にある児童養護施設誠心寮の施設長である東海龍明氏に、児童養護施設の支援の仕方、施設のあり方の変化や、地域の関わりについてお話しいたしました。



黒光 さおり氏

## 『瑞穂市地域支え合い推進会議』からの報告

本市では、住民主体の「支え合い助け合いのまちづくり」に向け、『瑞穂市地域支え合い推進会議』を開催しています。

日常生活上の困りごとに焦点を当てたアンケート調査を実施したところ、外出に関する困りごとが多くみられ、さらに詳しく調査を行いました。結果、公共交通機関以外にも、買い物や通院などの「移動」に関する住民活動が必要であるとの見解に至り、移動支援設立の手引書を作成いたしました。下記の公共施設に設置していますので、ぜひご活用ください。

#### 【設置施設】

○総合センター
○市民センター
○牛牧北部防災コミュニティセンター
○牛牧南部コミュニティセンター つどいの泉
○本田コミュニティセンター
○菓南公民館
○老人福祉センター
○瑞穂市社会福祉協議会本部
＜お問い合わせ先＞ 社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 担当 地域福祉課 TEL 327-8610 FAX 327-5323 メール chiki@mizuho-shakyo.org

瑞穂市移動支援設立の刊書

令和4年8月

瑞穂市地域支え合い推進会議



瑞穂市マスコットキャラクター  
かきりん

## 令和4年度支え合いのまちづくり講演会

11月17日、瑞穂大学女性学部と合同で開催しました。

mottoひょうご事務局長の栗木 剛氏を講師にお招きし、友達と集まって会話をすることや、サロン、その他の地域活動に参加することが、自分自身や地域、次世代や未来にとってプラスの効果があることについて、講演いただきました。

紹介された事例の中に、「ご近所付き合いの多い地域が、災害発生時に声を掛け合い、無事に避難することができた。」ことや、「定年後のかたが、過去にやってきた仕事を地域の活動に活かし、『新たな活躍の場』を得て、充実した生活を送ることができている。」ことがありました。普段の何気ない住民同士の交流、つながりが、地域の活動、さらには防災に結び付くことが分かりました。

地域の皆さんも、ぜひご近所付き合い、地域の活動に顔を出し、『支え合いのまちづくり』を進めていきましょう。



栗木 剛氏

# 令和4年度瑞穂市社会福祉大会を開催しました！

12月18日に、「つながろう“みずほの和”」をテーマに、地域福祉の発展と充実のため、福祉活動への関心、理解を深める機会となるよう開催しました。

当日は、表彰状・感謝状贈呈式、本会の活動をもっと知っていただくためのPR動画の上映、記念講演を行いました。

## ～瑞穂市社会福祉協議会会長表彰状・感謝状贈呈式～

多年にわたり、地域の社会福祉活動の発展に功労のあったかたの表彰が行われました。次のかたが、受賞されました。おめでとうございます。

(順不同・敬称略)

### ◆瑞穂市社会福祉協議会会長表彰

#### 1. 社会福祉協議会役員

河野 秀明 廣瀬 弘夫

#### 2. 社会福祉施設職員

大倉 真

#### 3. 福祉団体等役員

青山 惇子 石谷 三富美  
高橋 正治 田中 正

伊藤 伸子  
前田 久美子

伊藤 裕光  
巻野 香

加藤 央  
森 由美子

関谷 紀子

### ◆瑞穂市社会福祉協議会会長感謝

#### 1. 奉仕活動・ボランティア活動

<団体>

三味線音楽 すこやか瀧美会  
別府観音堂 総代会

<個人>

森本 喜代美 若山 種子

#### 2. 現金等の高額寄付

共友工務店株式会社

### 令和4年度 瑞穂市社会福祉大会



被表彰者の皆さま

## ～記念講演～

**演題:自分らしく心穏やかに過ごすためには**

**講師:医療法人 徳養会 沼口医院 院長 沼口 諭医師**

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会場とオンラインのハイブリッド方式での開催となりました。

今回の講演を通じ、誰にでも必ず訪れる「人生の最期のとき」を自分らしく穏やかに過ごすために、何をすべきかを考え、自分自身やご家族で話し合う良い機会となりました。

また、相手を気にかけ、思いやる気持ちを持つことで、地域で助け合い、より良い地域づくりのきっかけとなることを、再確認することもできました。



沼口 諭医師

本会のPR動画は、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) に掲載されています。ぜひご覧ください。

瑞穂市社協



ホームページはこちら



市内の

## ふれあい・いきいきサロン活動

ふれあい・いきいきサロンは、市内に34か所あり、地域の皆さんが、身近な場所で気軽に集まり、おしゃべりなどで仲間と過ごす「地域の交流の場・仲間づくりの場・居場所」です。

コロナ禍ですが、何とか人とのつながりを持ち続けたいという思いで、工夫しながら皆さんで楽しい時間を過ごしています。

そんなふれあい・いきいきサロンの活動を、本紙で紹介していきます！

### 井場ふれあいサロン

【開催日時】毎月第1日曜日 10時～

【開催場所】井場公民館



魅力ある、出てきて楽しいサロンをモットーに、住民相互のつながりが持てるように工夫されています。いつも楽しくて、ホッとできる場所です。写真は、クリスマス会でくじを引いているようです。景品は、企業からの寄付を活用しています。

### 七崎ふれあいサロン

【開催日時】毎月第2水曜日 10時～

【開催場所】座倉公民館・一ツ木公民館



座倉地区、一ツ木地区の合同で開催しています。写真は、紙ねんどで花もちを制作した時のものです。皆さん、わいわい話しながら取り組まれ、立派な花もちが完成しました。

## 野白新田地区にサロンができました!!

多世代  
サロン

令和4年12月18日、「野白新田ふれ愛サロン」がオープンしました。

以前より、「地域の人が気軽に集える場所を作りたい。」ということで、自治会長さんを中心に地元で話し合いを行いましたが、コロナの影響で中断していました。

令和4年5月より話し合いを再開し、8月にお試しサロンを実施、12月に開催の運びとなりました。

このサロンの特徴は、「多世代交流型」であることです。地域の子どもから高齢者まで、誰もが自由に集い、交流をしています。

当日は、赤ちゃんから高齢者まで、約45名の参加があり、脳トレや地元のかたによる読み聞かせ、ボランティアさんによる音楽会、レクリエーション備品で遊んだりしました。

参加者からは、「今まで、地域にこのような場がなかったから、集まる場ができて嬉しい。普段、子どもと触れ合う場がないので、良い機会だ。」などの感想がありました。

これからも、地域のつながりをつくる場として、皆さんがワイワイと交流のできる場になればと思います。



当日のようす（レクリエーション備品で遊んでいます）

### 野白新田ふれ愛サロン

【開催日時】毎月第3日曜日 10時～

【開催場所】野白公民館

【お問い合わせ先】瑞穂市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 327-8610/FAX 327-5323/メール [chiiki@mizuho-shakyo.org](mailto:chiiki@mizuho-shakyo.org)

ふれあい・いきいきサロンは、皆さんからいただいております社会福祉協議会会費・赤い羽根共同募金を活用しています。



## 心温まるご寄付をありがとうございます (順不同・敬称略)

### 善意のご寄付

松永 直幸	菓子2袋、菓子1パック 食器用洗剤1本
匿名 (11月14日)	柿90個
匿名 (11月21日)	菓子3袋
白鳩会	乾麺5束、缶詰8缶 マカロニ1袋、即席スープ1箱 ハヤシライスルー他2箱
(一社) Benefit	菓子50袋、しぐれ煮15箱 (令和4年11月9日～11月25日)

令和4年11月11日、共友工務店株式会社様からの玄米3,000kgの贈呈式を行いました。



贈呈式の様子

### 空き缶リサイクル

令和4年10月25日に、1名のかたから500円分のご寄付をいただきました。

### みずほドライブネットワーク

匿名 (11月14日)	柿90個
小島 仁美	おむつ59枚 里芋15kg、じゃがいも5kg かぼちゃ2kg、切り餅2.7kg 白米12kg、袋麺1袋、菓子3袋 インスタント飲料2点、乾麺6点 調味料4点、ティッシュ10箱 柔軟剤3本、吸水マット2枚 フェイスタオル7枚
白鳩会	
(一社) Benefit	レトルトカレー10箱 (令和4年11月1日～11月30日)

## ホリパパサロン

参加費  
不要

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

▼日 時 3月11日 (土)  
10時30分～11時20分  
(受付：10時～)



▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター  
集会室 (十九条413-1)

▼内 容 親子ふれあい遊び

▼講 師 特定非営利活動法人  
キッズスクエア瑞穂

▼対 象 市内在住の3歳以下のお子さんとお父さん (ご兄弟、お母さん、祖父母のかたなどの参加も可)

▼定 員 10組の親子 (先着順)

▼申込み 2月1日 (水) より受付

▼当日の連絡先 070-4104-4355

本サロンは、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

## 瑞穂市社会福祉協議会理事・評議員

新しく選任されましたので、紹介をいたします。  
理事 (令和4年12月23日現在 順不同・敬称略)

所属名	氏 名
民生委員・児童委員協議会	見吉 時夫

評議員 (令和4年12月13日現在 順不同・敬称略)

所属名	氏 名
民生委員・児童委員協議会	伊藤 保
民生委員・児童委員協議会	廣瀬 重光
民生委員・児童委員協議会	川合 達郎

## ～私たちも地域福祉活動を応援しています～

### 社会福祉法人 新生会

サンビレッジ瑞穂  
瑞穂市只越219番地の2

TEL.322-5200

サンビレッジほづみ駅前  
瑞穂市別府1193番地1

TEL.322-3131

もやいの家瑞穂  
瑞穂市本田2050番地1

TEL.322-5220

＼介護予防から要介護相談まで／

いつでも相談対応させていただきます



# 福祉車両、福祉機器をご活用ください

本会では、外出困難なかたや一時的に福祉機器が必要なかたの生活を支援するために、福祉車両、福祉機器の貸出を行っています。

## 福祉車両

## 通院や日帰りのおでかけに！



福祉車両 トヨタ シエンタ

市内在住で、日常的に車椅子を使用するなど、一般の車両では外出が困難なかたに貸出します。  
※利用責任者・運転者の事前登録が必要です。

## 福祉機器

## ケガや病気などで一時的に必要な時に

- (例) ・骨折して歩けない時
- ・介護保険など他の制度を活用するまでの間
- ・帰省や遠方への外出時

対象：市内在住のかた  
貸出期間：3か月まで

※子ども用の車椅子もあります。



四点杖



歩行器



車椅子



リクライニング車椅子

※利用には条件があります。詳しくは、お問い合わせください。

■お問い合わせ先

瑞穂市社会福祉協議会 (TEL 327-8610 FAX 327-5323)  
 メール [chiiki@mizuho-shakyo.org](mailto:chiiki@mizuho-shakyo.org) または奥南支部 (TEL/FAX 328-5174)  
 ※これらの事業は、社会福祉協議会会費により実施しています。

メールはこちら



本紙に掲載している講座などの申込みで得た個人情報は、講座などの運営管理の目的以外には使用しません。講座などに参加されるかたは、当日自宅で検温し、マスクを着用の上ご参加ください。体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、講座などが中止、又は延期になる場合があります。今後の予定については、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) をご覧いただくか、お問い合わせください。

ホームページはこちら

